

## 会員のごあいさつ

一般社団法人名古屋コーチン協会

理事 星野 明

(JAあいち経済連 養鶏担当 課長補佐)



時の経つのは早いもので、平成21年5月に発足した一般社団法人名古屋コーチン協会も、3年目を迎えました。この間、会員間の団結も高まり、愛知県はじめ関係機関のご助力と事務局の尽力によって、順調に協会運営がなされ会員数も堅実に増加してきたことについては、感謝の一言ではとても言い表せるものではありません。今後の一般社団法人名古屋コーチン協会の活動が、名古屋コーチンの更なる発展をもたらすと確信しております。

さて、私ごとではありますが、自分と名古屋コーチンとの出会いについての話させていただきたいと思います。昭和58年にJAあいち経済連に入会して約10年間動物用医薬品販売所の管理薬剤師として勤務しておりました。その後、養鶏担当としてくみあい配合飼料・雛の販売をはじめ養鶏全般に関わる仕事をする事となりました。その仕事の一部として当時、一般社団法人名古屋コーチン協会の母体となった名古屋コーチン普及協会のJAあいち経済連の理事代理として、普及協会の理事会に出席させて頂いたのが名古屋コーチンとの出会いでした。名古屋コーチンについて何も解らない自分に対し、当時の浅井会長は名古屋コーチンの歴史や肉質について懇切丁寧に教えて頂きました。その後、名古屋コーチンの焼き鳥を食べた時の感動は今も忘れません。また、今でも忘れない思い出の一つとして愛・地球博の愛知県館のおまつりひろばで名古屋コーチンの焼き鳥・からあげ・おにぎり・煮卵・燻製卵の販売をしたことです。愛・地球博開催初日、雪まじりの風が吹くさむい日で、観客もまばらで売りあげが全然あがらず、品物が売れ残り青くなったのを今でも鮮明に覚えています。その後、愛・地球博の入場人数も順調に伸びて、愛知県館のおまつりひろばで開催期間と売り上げでNO1を記録したと記憶しております。愛・地球博での名古屋コーチン肉・卵の販売が起爆剤となり名古屋コーチンの名声が全国に知れ渡ったと思います。手弁当で30日以上、暑い中頑張りぬいたあのパワーは自分でも凄いものがあつたと今でも思います。

今後の名古屋コーチンの発展は、ひとえに名古屋コーチン協会の活動の隆盛にかかっていると思います。今後とも会員として名古屋コーチン協会を支えて行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

## 会員の紹介1 「こだわりの卵を、まごころを込めてお届けしたい」

株式会社 満 春

愛知県春日井市に拠点を置き、名古屋市内の大手ホテル、レストラン等を顧客に持つ、今年で創業63年、今や老舗の鶏卵問屋「満春(まんはる)」。創業当時、初代社長自らリヤカーに卵を乗せ、毎日、春日井市から名古屋市栄まで新鮮な卵を配達し、地道に顧客を増やしていきました。そんな初代社長の後ろ姿を見て育った二代目社長は、「お客様第一」という考え方を継承しながらも、時代に合わせた改革を行い「より安全な卵をお届けしたい」と、いち早く「自動洗卵選別機」を導入。順調に売り上げを伸ばし、三代目の育成を考えておられた矢先……。2002年2月20日、二代目の社長が突然の他界、志半ば……。享年56歳。全社員が悲しみのどん底に……。



初代社長

そんな中、「私が三代目の社長をします」と、気丈にも会社を切り盛りしたのが、当時、弱冠22歳、先代社長の長女「横井久美子社長」です。二代目社長の妻(現会長)、二代目社長の弟(現専務)、温かい社員達に支えられながら、沢山の苦勞を乗り越え、社長に就任して10年。



二代目社長

横井社長にお話しをうかがいました。



三代目社長就任当時

私の父、先代の社長は、お客様や社員からの信頼も厚く、カリスマ性も有りました。しかし、私が三代目を継いだのが22歳、やはり「信用」という面で皆さんの不安も有ったのだと思いますが、ライバル会社からの風評や、数社の仕入先や取引先からの取引停止等、沢山の試練が有りました。

「もっと色々教えて欲しかった……」「お父さん、助けて……」と、日々、泣いていたのを思い出します。実際、私が入社して、父と一緒に仕事をした期間は、一年も無かったんですから……

しかし、社員の前で泣きごとを言う訳にもいかず「真面目に一生懸命やっていれば、かならず皆は認めてくれる」そう自分に言い聞かせて、常に笑顔を決やさないようにしてきました。最近、やっと認められてきたのかな……。?(笑)

そんな中で、私が常に心がけているのは、先代から受け継いだ「まごころ」と「こだわり」の精神です。お客様に「まごころ」を。卵に「こだわり」を。



その中でも、特にこだわっているのが「名古屋コーチン」です。定期的に農場に足を運び養鶏家の方々と一緒に「こだわり」の卵をつくり、赤ちゃんを包み込むような優しい「まごころ」を込めて販売させて頂いています。

先日、待望の四代目もお生まれになられたそうで、益々、笑顔の横井社長でした。



株式会社 満春 春日井市大和通2丁目16番地

TEL0568-31-2941

## 会員の紹介2 青い鳥牧場

名古屋コーチンの販売に力を注がれている『青い鳥牧場』を紹介致します。



10年程前から浜北農場にて名古屋コーチンを飼い始め、現在では約8000羽を飼育しています。鶏肉で有名な名古屋コーチンも鶏卵になると今ひとつ知名度が無く、なかなか販売に結び着かない時期が続きました。たまごの本来の美味しさ『こく』『甘味』に優れている名古屋コーチンが認められるまで数年ほど掛かりましたが、今ではお客様の評判もよくリピート率がたいへん高いたまごに成長しました。

以下、『青い鳥牧場』のお店の紹介になります。



青い鳥牧場  
磐田市大原店  
磐田市大原 187  
TEL 0538-32-5157

たまごの洗卵工場と併設した店舗として3年前にオープンしました。農場直売のたまご専門店は、地元のお客さんをはじめ遠く県外からもおいで頂くようになりました。贈答品としての名古屋コーチンは大変評判が高く人気があります。



青い鳥牧場  
浜北農場直売店  
浜松市浜北区宮口 4824  
TEL 053-582-2369

農場内に店舗を設けました。産み立てのたまごが買える店は珍しく、毎日お客さんでいっぱいです。若いスタッフがお待ちしております。



青い鳥牧場  
森町一宮店  
静岡県周智郡森町  
一宮 5595

森町一宮に、『たまごの家』の店舗があります。24時間 年中無休で営業しております。名古屋コーチンをはじめ高級たまごが買える自動販売機は、観光帰りの名所にもなっています。



名古屋コーチン商品  
各種取り揃えています。

## 愛知県農業総合試験場の紹介

愛知県農業総合試験場 中村明弘

愛知県農業総合試験場(以下、「試験場」という)は名古屋市東部に隣接する長久手町の自然が豊かな丘陵地にあります。昭和43年に清洲町(現在の清須市)にあった養鶏試験場が愛知県の農業関係試験研究機関の整備統合により現在の地に移転して以降、試験場では家禽(ニワトリやウズラなど)の育種、飼養及び衛生に関する試験研究を行っています。中でも、愛知県を代表する地域ブランド・名古屋コーチンについては、県が明治36年から100年以上にわたって取り組んでいる育種改良を引き継いで行っています。



愛知県農業総合試験場



畜産研究部家きんグループ

試験場のこれまでの代表的な研究成果としては肥育用の「肉用名古屋コーチン」と採卵用の「卵用名古屋コーチン」の開発があげられます。かつて、名古屋コーチンは昭和30年代後半から昭和50年代半ばにかけて、養鶏業の生産現場から一度姿を消していましたが、昭和48年に試験場が開始した復活プロジェクトにより、地鶏肉生産という新たな普及戦略を打ち出し、生産を拡大させてきました。その後も、鮮やかな桜色をした卵をよく産む「卵用名古屋コーチン」を開発し、卵の流通量も増加させていきました。



名古屋コーチン(雄)の飼育風景



名古屋コーチン(雌)の飼育風景

試験場では、畜産総合センター種鶏場とともに名古屋コーチンの生産振興に対して中心的な役割を果たせるよう、生産者や消費者のニーズを意識した試験研究を進め、これからも技術面からの支援を図っていきます。名古屋コーチンに関する技術的なご質問等がございましたら、以下の連絡先へお気軽にご連絡ください。

愛知県愛知郡長久手町大字岩作字三ヶ峯1-1 TEL 0561-62-0085

変り続ける物販形態に対応し、よりよい提案、迅速な供給を心掛け、お客様のニーズにお応え致します。

鶏卵パック・PE袋など  
畜産資材・包装資材の提案・販売を行っております。

有限会社  
**古田商店**

〒455-0056 愛知県名古屋市港区砂美町127-2  
TEL 052-651-6011(代) FAX 052-651-3210  
e-mail furuta@furuta-shoten.co.jp  
homepage http://www.furuta-shoten.co.jp

大人気! 名古屋コーチン  
ダシ巻き玉子

和彩の **懐** や

- 磐田店 磐田市中泉3720-1
- 葵西店 浜松市中区葵西5-2-2
- 袋井店 袋井市堀越3-16-7